

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/06/29

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.18	-0.20
JPY/THB	0.2583	-0.0028
USD/JPY	136.14	0.68
EUR/THB	37.01	-0.44
EUR/USD	1.0519	-0.0065
USD/CNH	6.702	0.010
SGD/THB	25.34	-0.19
AUD/THB	24.29	-0.21
USD/INR	78.77	0.42
USD Index	104.51	0.57

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.499	0.021
10Y (THB)	2.972	0.033
5Y (USD)	3.233	-0.022
10Y (USD)	3.172	-0.028

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,817.5	-3.4
WTI (Oil)	111.76	2.19
Copper	8,365.5	-52.0

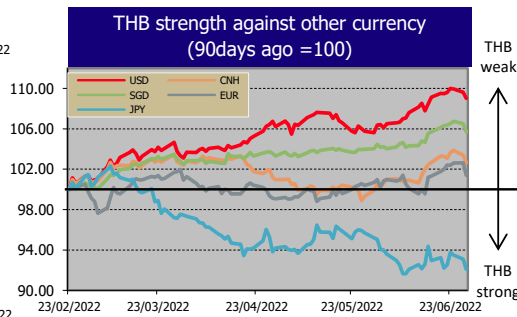
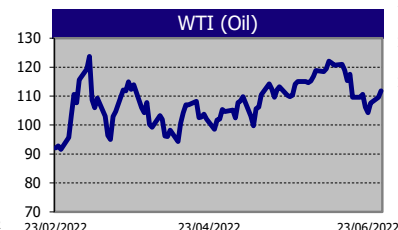
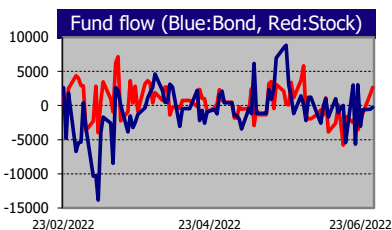
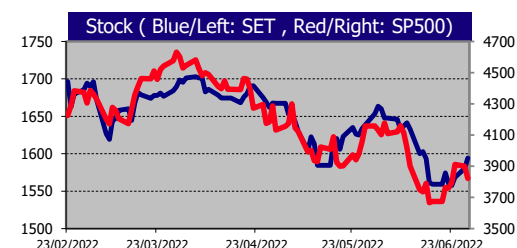
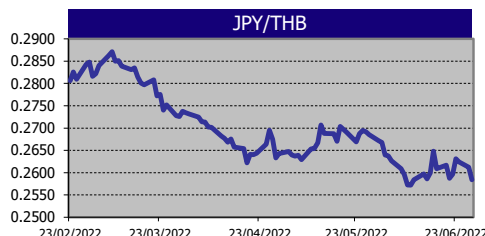
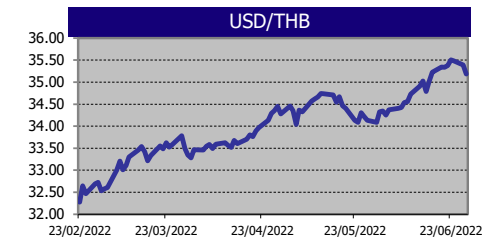
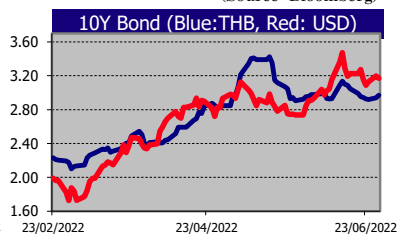
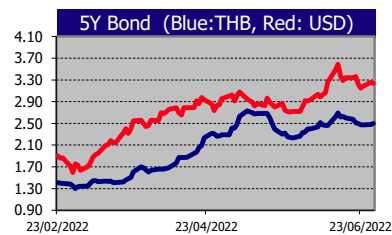
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,594.47	14.27
NIKKEI (JP)	27,049.47	178.20
DOW (US)	30,946.99	-491.27
S&P500 (US)	3,821.55	-78.56
SHCOMP (CN)	3,409.21	30.03
DAX(GER)	13,231.82	45.75

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	2,641	965.2
Bond net flow	(227)	327.4

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは35パーツ半ばで取引を開始。暫く前日終値近辺での推移が続いたが、13時過ぎに中国の隔離期間短縮が決定されたとのヘッドラインが流れ、東南アジア各国の観光業回復を加速させるとの期待からドルパーツは急落。一時35パーツちょうどを目指す動きが見られた。海外時間、米景況感を示す指標の悪化を受けて米株が下落、ドルパーツは下げ幅を縮小したが、前日比パーツ高の35.18レベルで引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は135円半ばで取引を開始。仲値にかけて実需のドル買いが入り小幅上昇した後は、米金利低下にドルが連れ安となり135円前半へ下落。その後は米金利が反発を見せたため、アジア時間終盤は135円後半へ上昇した。海外時間、欧州株が上昇して米金利も上昇が継続すると136円台へ。しかし、米消費者や製造業のマインドが悪化していることが経済指標から確認されて米株が下げ幅を拡大させると、上値が重くなり136.14で引けた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日、中国が国外からの入国者に対する隔離期間の短縮を発表したことで、市場ではポジティブに捉えられアジア通貨は上昇しました。タイでも中国からの観光客増は経済回復に大きくプラスに働くことが想定されたため、パーツも大きく買われることとなりました。中国が緩和に舵をきることで、需要の回復が期待されることからまずはポジティブな反応となりましたが、中国の需要が回復するとさらなるインフレの蓋然性が高まるため需給のバランスを注視していく必要があります。現在のところロックダウンの影響で在庫の積み上がりがあると考えられますが、それが捌けていくという段階ですが、それ以上にGDP世界第2位の中国における需要が強まれば在庫が減少していきグローバルなインフレ懸念が一段と強まるのが次のリスクシナリオかと想定しています。(塩谷)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.